



こしじ 広報

7月 (No.112)

発行/越路町役場 (新潟県 三島郡越路町) TEL越路 (02589) 2 3111 ■印刷/大川印刷所



残る 豪雪のあと



夏になっても豪雪による被害木と戦っての木起し。全身汗まみれになって、ていねいに木を起す。ひたいから流れる汗をぬぐう暇もない忙がしき。雪による被害は予想外に多く、この植林地は約七万本が植えてある。三割以上の杉の木が、倒れたり、折れたりしている。一本一本に縄をかけ力いっぱい引いては、ささえ縄を結び、炎天下の木起し作業は重労働である。(六月十日岩田実験林にて)

今月の主な内容

- ▲参議院選挙
- ▼ごみ収集についてお願い
- ▼福祉年金が五割も上がります
- ▼需要にこたえて
- ▼ガス貯蔵タンクを建設
- ▼こうつうあんぜん
- ▼トキちゃんクラブを結成
- ▼町総合計画の
- 基本構想のあらまし

町の人口

住民基本台帳人口 (5月末日現在)			
前月比			
世帯数	3,041戸		+ 1
人口	13,626人		+ 6
内訳	男子	6,629人	+ 2
	女子	6,997人	+ 4



町営住宅が あいております

希望者は、役場町民課まで申込み下さい。

- 来迎寺ブロック住宅 一棟
- 白山第一住宅 一棟
- 飯塚住宅 一棟

七月十八日 役場で人権相談が行われます

人権擁護委員をごそんじです。私達の日常生活に水や空気が欠

かせないように、私達が幸福な生活を送るには、お互いに人権が尊重されていないならばなりません。この大切な人権は、みなさん方の不断的努力によって保もたれ、また人権擁護委員さんがみなさんのよき相談相手になっておられます。人権擁護委員は、法務大臣から委嘱され、困りごと、心配ごとの相談相手となって、シコリを残さず円満に解決をした例がたくさんあります。

越路町からは
飯塚三七二五番地(電二・三三五) 井上 直樹氏が委嘱されてお

り、自宅でも相談に応じております。みなさんが、毎日の生活のなかで、これは人権問題ではないだろうかと感じたら、法律上どのようなことができるか、あるいは無料で、むずかしい手続もいりません。気軽にご相談ください。

7月 広報カレンダー

1 仏月滅	心配ごと相談日	17 友水引	◎神谷公民館 西野区事務所
2 大火安		18 木	人権相談日 ◎釜ヶ島区事務所 石津保育所
3 水		19 金	◎飯塚公民館
4 木		20 土	行政苦情相談日 ◎小坂公民館 菅沼公民館
5 友金引		21 友日引	
6 土		22 月	
7 仏日滅	参議院選挙、たなぼた	23 仏火滅	
8 月大安		24 火大安	◎不動沢公民館 岩田公民館
9 火		25 木	◎西谷公民館 塚山中学校
10 水		26 金	小、中学校夏休みに入る ◎東谷小学校、役場
11 友水引		27 友土引	
12 金		28 日	消防演習、消防団員家族慰安、越小朝サイレンがなります。
13 仏土滅		29 仏月滅	
14 火大安		30 火大安	
15 月	心配ごと相談日 ◎越路小学校 ◎越路分校	31 水	
16 火	◎浦区事務所 大塚勇助宅		

メモ

今月の納税

固定資産税 2期
納期日 7月25日

参議院選挙

投票日は



参議院議員は私達の選んだ代表者として六年間の国政を担当します。「良識の府」にふさわしい人を選びましょう。

- ①よく見……あなたの眼でよく確かめます。そして誰れを選ぶかはまったく自由です。
- ②よく聞き……政見をよく聞きましょう。
- ③よく考えて……他人まかせでなく、自分で判断しましょう。棄権することなく、自分の信する一票を投じましょう。

投票は朝七時から夜七時

七月七日の七時から七時まで、
7:00~7:00です。

さあ投票

その一票が政治する

投票用紙を

まちがいはなく



我身をほろぼす

不在者投票

選挙は地方区と全国区の投票を同時に行います。地方区は……淡黄色地に黒字。全国区は……白地に赤字と区別されています。



投票日に所用で投票所へ行けない方のために、前もって投票する不在者投票の制度があります。

七夕の日です

不在者投票は、役場で七月六日までです。日曜日でも毎日できますから印カンを持っておいでください。

登録されている人がこんどの選挙ができます。選挙人名簿と住民登録。住民基本台帳に三か月以上登録されていなければ、選挙人名簿にのりません。このたびの選挙は、四十九年三月十二日以前から住民基本台帳に登録された人が選挙人名簿にのります。

新有権者は

昭和二十九年七月八日以前に生まれ、住民基本台帳に三か月以上登録されている人は、選挙人名簿にのりません。

町民の皆さんへのお願

ごみは収集日に

出しましょう

町では週二回のごみの収集と燃えないごみの収集を月一回行い、住みよい町づくりに努力しております。それだけにごみステーション(収集場所)のごみの山が目につく機会も多く、ごみステーションへのごみの出し方の悪影響により、いろいろな影響が考えられます。まちなみは美観はもちろんのこと衛生面、処理面への影響などをさまたげたい。

- 1、最近ごみ収集日以外の日に、ごみ(特に可燃物)を出す人があり、収集場所の管理人から苦情が出ています。最悪の場合には収集場所の閉鎖となりかねません。必ずごみは、指定された日時にまとめてください。
- 2、夏は特にごみが腐敗しやすくなります。

- 3、なんでもごみ収集場所に出しておけば全部町が処理するものと考え、木の根や大きな品物等をそのまま出す人があります。必ず原形をくずし六十cm以下にこわして出してください。
- 4、燃えるごみと燃えないごみは処理方法がちがいます。絶対に混同しないようにしてください。ごみを出す人は、収集場所付近に住む人の身を考えて、他人に迷惑をかけるような、また、収集する身になってごみを出しましょう。

あなたは今、ごみをどのようにして出していますか、「ごみの出し方心得」について、よいご意見がありましたら係までお知らせください。

政見放送日時

地区	月日(曜)	時間	放送局
地方区	7・10日	17:00~17:30	B S N
	7・4日	7:40~8:10	N H K
全国区	7・10日	8:40~9:40	N H K
	7・4日	21:00~22:00	N H K
	7・10日	1日 2回	N H K
	7・4日	20:00	N H K

《消費者の相談相手》

消費生活推進員に丸山シヅさん



県は、消費生活の安定対策として「消費生活改善推進員制度」をスタートさせました。この制度は①に消費生活に関する苦情の取次ぎ②には商品の価格や流通動向の調査、③に消費者行政に対する意見や要望を県に提示する。

越路町から次の推進員が委嘱されました。
○住所 大字岩田
○氏名 丸山シヅさん
○連絡先(電話) 2-3716
(有線) 356-17

欠かぬ商品を買わされたので商店にかけあつたが、なかなかラチがあかないとか、商品の品質や表示等で行政に対してもっとこうしてほしい、この点を改善したらなどという意見や要望がたくさんあると思います。このようなとき、皆さんの相談相手となってくれるこの推進員をぜひご利用ください。

福祉年金が五割

上がります

(九月より支給)

	現 行	改 正 案
老 齡 福 祉 年 金	60,000円 (月額 5,000円)	90,000円 (月額 7,500円)
1 級 障 害 福 祉 年 金	90,000円 (月額 7,500円)	135,600円 (月額 11,300円)
2 級 障 害 福 祉 年 金	60,000円 (月額 5,000円)	90,000円 (月額 7,500円)
母 子 福 祉 年 金 及 び 準 母 子 福 祉 年 金	78,000円 (月額 6,500円)	117,600円 (月額 9,800円)
老 齡 特 別 給 付 金	48,000円 (月額 4,000円)	66,000円 (月額 5,500円)

このたび、国民年金法施行令の一部が改正され、福祉年金受給に関する所得制限の緩和と福祉年金額の引上げが、別表のとおり改善(予定)されることになりました。なお年金額の引上げは、今年九月分支給から実施の予定ですが、今年に限り九月分の年金は九月の支払期に支給されます。この福祉年金は、無拠出で全額国の負担金で運営されるために、きびしい所得制限があり、特に受給権者本人所得制限により支給停止処分をうけている人が多くあります。これら所得制限に該当する方は、五月分年金から翌年四月分年金まで支給されないことになっております。くわしくは年金係へ問い合わせください。

農業委員選任

前農業委員でおられた内山善太郎氏の死去および、井口政則氏の辞任にもなう新農業委員が次のとおり選任されました。



内山 孝司氏 (農 業)



白井 忍氏 (町 議)

公民館長に

広川一雄氏就任



広川 一雄氏

越路町教育委員会は、六月一日付で、広川一雄氏を公民館長に任命いたしました。

新公民館長は、朝日部落の出身で本年三月末まで岩塚小学校長をされておりました。なお今までの公民館長は、教育長が兼任しておりました。

増え続けるガス使用量

球型の貯蔵タンクを建設



日常生活に欠かせないエネルギーを供給するガス事業にとって、安全供給の確保は最も大きな使命であります。

中東戦争によって引き起こされた石油危機にあっても都市ガスは安定供給を全うし、社会から極めて高い評価をいただきました。当町においても石油危機下による都市ガスの依存から急激に使用量が多くなり、一日のうちでも夕方や、朝の炊飯時をピークとして大きく変動しています。こうした急激な需要変動にこたえるため、現在のホルダー容量五百立方メートルは安定供給が不可能で、需要に応じて容易に稼働できるガスホルダーを建設します。この理想的なエ

工事の安全を折ってクワ入れをする町長と建設業者

ネルギーをより多くの方々に安心してお使いいただけるよう原料の安定確保をはじめ、供給体制の拡充と、安定供給、普及の向上あるいは、保安サービスの徹底にためまぬ努力を心がけています。町営ガスでは安定供給のため、球型ガスホルダーの建設工事を着工いたしました。

総工事費六千万円球型ホルダー容量八千五百立方メートル新潟市北条建設局が建設にあたってあります。工事は十一月下旬で、十二月一日から使用開始の予定です。

熱量アップと器具調整

消防団員の合宿訓練終る

六月八・九日の二日間、越路町消防団は班長以上の幹部九十名が集まり、越路中学校寄宿舎で合宿訓練を行いました。訓練は、部隊訓練やポンプ操法訓練のほか、昨年東京の消防大学で二十日間勉強された、大野今朝松分団長が消防団員としての一般教養の講義をされ、有意義な団員訓練となりました。一日目の夕食後は、大石団長の司会で「消防団の運営について」

の検討会が行われ、日中の訓練疲れも忘れ、日頃の地域消防についての問題を真剣に討議されておりました。十時消灯の後、真夜中の二時二十分非常呼集がかけられ、疲れはてて眠る団員は全員起床、夜間訓練が行われました。



小隊訓練をする団員

二日目は、入団一、二年の団員七十名が加わり、部隊訓練等の基礎訓練で汗を流し、幹部合宿訓練初任者訓練を終わりました。また、二十三日には朝五時から町内三会場に分団演習を行い、その後越路小学校グラウンドに集まり操法大会を行い、日頃の訓練成果を多数の観衆に披露しました。

駅だより

敬老号で旅を

来迎寺駅から出発する敬老の旅は、箱根小涌園と芦ノ湖めぐりです。○出発は八月二十六日、募集人員百五十四名。八月二十八日出発の三十五名は泊二日のコースです。○費用は約一万三千九百十円。○お申込みは来迎寺駅へ申込み金千円を添えて申込み下さい。○コース 来迎寺—上野—浅草観音—大雄山—箱根小涌園—芦ノ湖—元箱根—関所跡—十国峠—熱海—上野—来迎寺



操法競技で奮闘する団員

こうつうあんぜん

トキちゃんクラブ

浦・塚山保育所に結成

幼児の交通事故を防止しようとの度、浦、塚山両保育所に「こうつうあんぜん トキちゃんクラブ」が結成されました。トキちゃんクラブは、幼児とその保護者（主として母親）が会員となつて、次の事業を行うものがあります。

- 1、日常生活でいろいろの交通の危険を気づかせ、安全をたしかめて行動できる能力及び態度を養うこと。
- 2、基本的な交通のきまりを教え、安全に歩行できる習慣、



手のあげ方を練習する子供たち



指導員と一緒に横断の仕方をする

心配ごとで悩んでいる方へ

民生委員を紹介いたします

最近国、県、市町村が福祉の問題をとりあげて、いろいろな施策を考えておりますことは言までもありません。時代が進むにつれ世の中もむずかしくなつて来ましたが、事実は事実にあります。そこで皆さんも年金、医療、生活問題などで、おわかりにならない事がたくさんあり、また悩んでおられる方

がおられるかと思われ、いつ、どこでもこれらの悩みについてご相談いただける民生委員を紹介いたします。是非とも心配ごとがありましたら次の方々とご相談ください。役場でも毎月二回心配ごと相談を開いておりますのでお気軽にお出かけください。

部署名 氏名 浦 平沢美代太郎

浦谷	岡村 ツル	飯塚	中静 ツネ
神谷	平沢 みつ	飯塚	田中 善作
来迎寺	安原 晃	飯塚	平石新次郎
来迎寺	小野塚重作	沢下条	重野 セツ
来迎寺	長谷川テル	塚野山	大橋フミヲ
来迎寺	野本 ミツ	塚野山	長谷川亭作
来迎寺	今井 イミ	西谷	上田 ヒロ
朝日	平沢 タツ	東谷	永井 健治
中沢	滝沢 トシ	小坂	内山フサコ
飯島	堀井 千代	菅沼	藤沢 茂俊
不動沢	酒井 二三	菅沼	丸山 順一
岩田	西脇 秀一	菅沼	佐藤 勇次
岩田	小林 妙子	菅沼	

就業構造基本

調査にご協力を

- 及び態度を養うこと。
 - 3、実地訓練や遊び、ゲーム等を通じて判断力、敏しよ性、等安全に行動できる能力を養うこと。
 - 4、母親には、「幼児交通安全教本」にそつた研修会等を開催する。
- 幼児教育が重視されている今日このクラブの活躍が期待され、一日も早く町内全保育所に結成されること期待您的。

入びとのふだんの活動状態や、仕事の内容、仕事に対する希望意識などを調べる統計調査です。この調査は、国が実施するもので、いくつかの世帯を選んで調査され、越路町から約八十世帯が選ばれます。調査員がお伺いいたしておりますので、調査対象世帯に当たった世帯はご協力ください。調査部と伺いする調査員 浦 岡村峯吉、来迎寺 小林恵美、荒瀬 内山ヨシ子、山宿 内山智子

訂正

六月号の次の事項を訂正します。二ページの写真説明で雪積とあるを積雪に、六ページのあかちゃんの名前で高橋小百合とあるを西脇小百合に訂正しておわびします。

浦・塚山保育所に結成

越路町総合計画

基本構想のあらまし

越路町の将来像(その二)

経済成長による所得の向上により生活水準が高まり、都市的生活意識の高度化が進み、これによって社会環境の整備が強く要請されてくる。一方高度成長に伴う経済規模の拡大は農村の若年層を都市へ吸収し、このため農村人口は老令化し、過疎的現象が生じてきている。

地域の動向

土地利用

昭和四十五年における土地利用の現況は、農用地一、八六一・八haで全体の三二・七%、宅地は一四〇・八haで二・四%、山林は二、九七九・七haで五〇・八%、工業用地は一八・二haで〇・三%、商業用地は七・五haで〇・一%、公共用地は八六五・〇haで一四・七%となっている。

当町が持つ特性から、今後の産業開発、都市計画に基づいて土地利用が推進されるが、関越高速自動車道、都市計画街路、公共施設用地を始め、企業導入のための工業用地、土地区画整備に基づく宅

地用地、公園、緑地さらに構想される国道延長、長岡インターの周辺地区としての影響を推測すれば用地の需要は拡大されるであろう。これらの用地は主として農地の転用によって充たされるが、都市計画及び農業振興計画に基づいた市街化区域内農地及び農村工業導入地域の開発が主体となるが、均衡ある土地利用を配置し、生産と生活の場を分離した産業配置、農業振興のための優良農地の保全を考慮し、産業の発展と共に住みよい近郊住宅地としての環境を備えた土地利用計画が推進されなければならぬ。

交通・通信

住民福祉を確保し、産業経済の発展を図るために、道路交通、通信系の先行的整備が不可欠の要件である。このため、町道においても新設、改良、舗装を促進し、特に冬期間交通確保を図らなければならない。また長岡市に隣接する当町は輸送の高速時代を拡大する情報処理体制から、道路、通信網とも体系的な整備が必要となる。

住民生活の未来像

生活水準の向上

当町の所得水準は県水準より低くなっているが今後産業構造の高度化に伴って住民の分配所得も県水準に達するものと予想される。このため生活意識、生活様式と変化させ都市と農村の格差はうすれ、家庭生活の高度化が進み、生活環境諸施設の整備が重視され、生活の広域化へ変化するものと予想される。

集落の配置

生活様式の都市化に伴ない、住民の標準的生活環境の確保に対する希望が高まり、日常生活の基礎となる地域社会開発への質的变化が要請される。したがって、旧来の部落を単位とした形体は、幼児老人、小中学生等それぞれの階層に応じて所要の公共施設を完備した生活単位を設定し、住民が標準的な日常生活を享受できるように生活圏の配置へと移行するであろう。

なお将来とも行政投資が期待できない小集落については住民意思を尊重しながら集落移転をすすめる生活圏整備の方向に添って、地域社会の再編成がなされなければならないであろう。

生活時間の多様化

週休二日制の普及は早まり、家庭においても家事労働の合理化が図られ趣味、休養のための自由時間が増大する。

この自由時間は、今後社会構造の複雑化による精神的緊張や社会的摩擦あるいは不適応現象から人間疎外から、個性を生かし創造性に富んだ人間形成が尊重され、自然との接触、スポーツ、趣味など個性的レジャーのための余暇の生活が重要な意義を持つことになり自由時間の利用が勤労を美德とし余暇を休息とした時代から、人間

消費構造の変化

所得水準の向上とともに消費水準も向上し、今後家計費支出も食費、被服費などの私的消費は比重を低め、生活圏の拡大による交通通信費、健康管理意識の向上による医療衛生費、幼児教育の普及や進学率の上昇に伴う教育費、余暇利用のための娯楽費などの社会的消費へと移行するものと思われる。

知事にたよりを 出しましょう



県政についての建設的な意見、要望あるいは不満などを手軽に知事に寄せることにより、

て、県民の声を県のごとに反映させようというところから県政ポストが設けられています。県ではあなたの卒直な声をお待ちしています。また、この投書に対する回答は直接あなたに送られます。あなたの声が、豊かな県づくりの足がかりとなる「県政ポスト」を、

切手をはらずに出せる県政ポストのはがきは役場の窓口にて備えてありますから自由にご利用ください。

六月から電気料金が引き上げられました

電灯料は平均二十二%高

東北電力株式会社では、六月一日から電力料金を値上げいたしました。

これによって家庭用の電灯料の平均引き上げ率は二十二・一パーセントで、使用量の範囲を定めた三段階の料金制をとりました。

使用電力料金は

- ①生活必需的使用範囲と考えられる使用量を二二〇キロワットアワーまでとして、一キロワットアワー使用につき十一円九十五銭とした。
- ②二二一〜二二〇キロワットア

使用電力料金は加えられる基本料金

ワームでは一キロワットアワーにつき十五円三十銭。

③二〇キロワットアワー以上は一キロワットアワーにつき十六円六十銭と使用電力量に応じた料金改正となりました。

従量電灯 乙 (一般家庭)	
契約電流	基本料金
10 A	225円
15 A	338円
20 A	450円
30 A	675円
40 A	900円

低圧電力 (動力用)	
契約電力	基本料金
1 kw	6 00円

使用電力料金 1 kw h 当り、7円5銭加算

その他

①電灯工事の負担金の無料範囲をこれまでの八万円から三十万円に引上げ、需要家の負担軽減を図った。

②低圧電力(動力)二K契約の工事費を五万六千円までに無料の範囲を引上げた。

③生活保護世帯の電灯料金を昭和五十年三月までを旧料金を適正にするなど需要家の公平を配慮した。

三古郡青年野球で優勝



優勝した越路チーム

去る六月十六日(日)越路中学校グラウンドにおいて、三古郡内から六チームが参加して、郡青年大会が行なわれました。当日は朝から曇一つ

ない空が広がり、絶好の野球日よ

り。当町チームは、練習不足にもめげずよく健闘し、優勝の栄冠をかち取りました。

結果は次のとおりです。

準決勝 越路6-4 寺泊

決勝 越路3-2 出雲崎

なお、中越大会は七月十四日(日)加茂市で行われますので、皆さんのご声援をお願いいたします。

信仰と米山塔(1)

はじめに

四つんばいになって田の草を取る時折、腰をのぼして米山塔の松の緑をみつめる。いまは消えさったが、なつかしい初夏の農村の風物詩である。

一昨年、秋、米山の山頂の薬師堂が、落雷のため焼失してから早くも一年半余り、米山講をつくり「米山塔」を田や畑の中に建て、豊作と健康を祈願しつづけてきたのである。

そこで町民とともに、講の敷地である米山塔にカメラを向け、ありし日の農民の心にふれることになり、紙上探訪を計画した次第である。

民間信仰の「米山講」の成立年代は明らかでないが、明治年間資料によると、講数三百余地域は西・南浦原郡、古志郡、三島郡、刈羽郡、中頸城郡の範囲に及んでいるという。

信仰者は農民で、農民は米山の薬師如来を作物の虫よけ、病魔の魔よけの仏として信仰し、米山講をつくり「米山塔」を田や畑の中に建て、豊作と健康を祈願しつづけてきたのである。そこで町民とともに、講の敷地である米山塔にカメラを向け、ありし日の農民の心にふれることになり、紙上探訪を計画した次第である。